

「カーボンニュートラルファンド1号」への出資について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、Zエナジー株式会社（社長 安岡 克己、以下「当社」といいます。）が設立した「カーボンニュートラルファンド1号」（以下、「本ファンド」といいます。）に出資しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行グループは、「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」において、重点課題の一つとして「地球温暖化・気候変動への対応」を掲げており、「SDGs実践計画」に基づき、サステナブルファイナンス（環境、医療、創業・事業承継等のSDGsへの取組支援・促進にかかる投融資）に取り組むことで、地域活性化や持続可能な社会の実現を目指しております。

当社は、ファンド運営を通じて、再生可能エネルギー（以下、「再エネ」といいます。）電力を「つくる」発電事業に投資するだけでなく、環境価値を含んだ再エネ電力を安定的に購入する需要家、および需要家に安定的に電力を届ける小売電気事業者の双方のマッチングを行うことで、当社の株主やファンドの組合員が再エネ電力を「つかう」ところまでをワンストップで実施し、日本の再エネ拡大に貢献していく方針です。

当行は、当社が第1号として組成した本ファンドに出資することで、カーボンニュートラルおよび脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 本ファンドの概要

正式名称	カーボンニュートラルファンド1号投資事業有限責任組合
設立日	2021年12月17日
無限責任組合員	Zエナジー株式会社
投資対象	日本国内において固定価格買取制度（FIT）の適用を受ける再エネ発電事業
投資形態	匿名組合出資持分への投資
存続期間	原則25年間

- 1 -



2. 当社の概要

名 称	Zエナジー株式会社
設 立 日	2021年9月1日
代 表 取 締 役	安岡 克己
株 主 (五十音順)	コアパートナー NTTアノードエナジー株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社三菱UFJ銀行 パートナー 株式会社常陽銀行、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社百五銀行、 三菱重工業株式会社、株式会社三菱総合研究所、株式会社ゆうちょ銀行
事 業 内 容	再生可能エネルギーファンドの設立、事業運営

(関連するSDGs)



「SDGs実践計画」を2021年10月に公表しました！

当行では、SDGsに対する取組みを更に強化するため「七十七グループのSDGs宣言」に基づき、新たに「SDGs実践計画」を策定しました。

実践計画の詳細はこちらへ <https://www.77bank.co.jp/sustainability/sdgs2021.html>

以 上